

第4期四谷地区協議会会議録

分科会名	役員会	開催回	第5回
開催日	平成23年11月14日(月) 四谷地域センター集会室2		
出席者	区民	役員6名	職員 4名
主な協議 のテーマ	※ (仮称) 四谷保健福祉施設・清掃センターの工期について		
	1, 各分科会報告・連絡について		
	2, 連絡会等の報告		
会議内容 主な意見	3, 区広報誌(タブロイド判)の取材		
	<p>※会議冒頭「(仮称) 四谷保健福祉施設・清掃センターの工期について」四谷保健センター所長より解体工事の一時中止に伴う工期延長について説明があった。</p> <p>主な理由</p> <p>○埋蔵文化財発掘のため解体工事を一時中断したため、竣工が平成25年12月(予定)に延長となった。</p> <p>(役員意見)</p> <p>■実行計画の素案では25年度内に使用できるようになっている。文化財の発掘調査が重要と認識しているが、できるだけ計画通り使用できるよう努力して欲しい。</p> <p>■工期延長に伴い、現在「四谷ひろば」で行っている乳幼児健診も期間延長が必要ではないか? 「四谷ひろば」の会場確保は4か月前から一般貸出が始まるので早急に事務局へ連絡して調整をとっていただきたい。</p> <p>→四谷保健センター所長: 了解しました。早急に四谷ひろば事務局にご連絡申し上げます。</p> <p>1、コミュニティガバナンス研究会へのアンケート調査協力について(報告)</p> <p>○前回の役員会后10月21日再度、役員へ臨時招集を行い、先方担当者とアンケート調査協力依頼について確認を行った。その結果今回の調査依頼について四谷地区協議会として、協力要請に沿うことができない旨を説明(10月役員会会議録補足説明参照)し、調査協力をお断りした。</p> <p>(事務局より)</p> <p>アンケート調査協力につきましては各分科会委員より様々のご意見が寄せられました。特に、調査結果の取り扱いについて、新宿区の協議会組織そのものに対する影響を鑑み慎重な対応が必要と言う意見が多く寄せられました。臨時役員会では、お寄せいただいたご意見を会長へお伝えし役員判断のもと先方にお断りしました。</p> <p>また役員より、今回依頼者が役員会に突然来会され、調査協力について説明したことについて「新宿区の調査関係の依頼であると誤解を招く」と指摘されました。事務局として依頼等の来会について慎重に取り次ぐことをお約束しました。</p>		

2 「地区協議会の運営に関する活動総括表」記入協力の依頼について（説明・報告）

① 経緯説明と地区協議会連絡会での検証について

■四谷特別出張所長より「活動総括表」について以下の経緯説明があった

- 生涯学習コミュニティ課より、「地区協議会の活動は5年、地域によっては6年と継続してきたが、ここで委員自らが活動を検証し自己評価していただきたい」という旨の提案が10地区の代表が集まる地区協議会連絡会に要請された。
- そのことを受けて次回の地区協議会連絡会の世話人地区（箆笥・四谷）それぞれが「議論の素材」として活用できる調査内容案を生涯学習コミュニティ課と相談しながら作成した。
- 四谷では連絡会代表委員より全委員の考え方をまとめたものを提出したい申し出があり、全委員に調査票を送付した。設問がわかりにくい部分もあるのではないかと当初指摘されていたが、わかる範囲で回答願いたいとして事務局で依頼文を作成し任意・無記名回答として全委員に送付した。
(補足)※連絡会では各所の回答方法は任意とされ、他地区ではリーダーが代表して回答した等様々な意見提出方法がありました。
- 11月24日に地区協議会連絡会が開催され、その中で議論の素材とされる予定
(別紙 活動総括表概要参照)

■連絡会代表委員補足意見

- 協議会活動の原点の確認が目的であり主な設問・評価視点を生涯学習コミュニティ課職員が作成したのに対して連絡会幹事担当者が加味した。各地区10所の意見集約を生涯学習コミュニティ課がまとめ、それを11月24日の会でたたき台とさせていただく。

■会長意見

- 設問によっては、誤解されて回答されている方もいらっしゃると思う。出された意見をそのまままとめると、その回答が四谷地区協議会の考え方として解釈される可能性もある。そのあたりを留意したい。
とりあえずまとめた意見を事務局から②でご報告いただきたい。

② 四谷地区協議会委員の総括表提出状況とまとめについて

事務局より

- ・51件中13件の回答があった（回答率25パーセント）
- ・出された回答も空欄が多く、簡単にはまとめられない状況である。
- ・記入している部分も設問を誤解して回答している部分が多い。
- ・設問あるいは調査自体に関する苦情が多く寄せられた。

	<p>(役員意見交換)</p> <p>○地区協議会連絡会で「協議会を検証する」目的のための調査ということは理解できた。</p> <p>○この内容の設問を全委員にするのは無理とを感じる。各課題別 PT、分科会の活動により回答は変わる。また回答できないところも出てくる。他会の活動に対して意見を述べることはできない。協議会の組織は横並びに見ることができない。並列ではない。様々な特性があるのが特徴の一つであるから、この設問はなじめない……</p> <p>○なじめない、わからない、出せないといった意見が多く交わされた。 →結果的に四谷では協議会全委員が考えてくれて、そのような意見が出てきただけでも良かったと思う。これが、いきなり四谷地区の総意であるとは言わない。</p> <p>○設問内容は協議会組織を知らない人が考えたように感じるが？ →設問内容は筆筈地区の代表者と相談して生涯学習コミュニティ課に確認してから出した。</p> <p>○設問を誤解して回答したままの内容で出せばいいのでは？理解に乏しく見当違いの回答としても、ありのままに出せばよいのではないか？ →対外的に出す文書なので誤解を受けるようなことを避けて慎重に対応するべきかと思う。</p>
事務局報告	<p>○事務局にも電話あるいは直接、調査に関して様々な意見が届いた。お伺いした意見の根底には<u>地区協議会の構成は公募・団体推薦の両委員で成り立っていること。</u>さらに、<u>今期初めて入った委員もいる状況もあり、皆さんが全く同じ認識と目的で活動をしているのではない</u>ということがある。他の地域活動も忙しい中、協議会委員としてできる範囲で地域課題に取り組みられてきた折、今回の調査は<u>委員各自の「活動に対する思い」</u>に対して唐突な感じがあったのではないか。 →そのような四谷の地区協議会のスタイルが明るみに出てきて、調査に対して反論が多かったこと、調査の回答率が少ないことも含め、連絡会では報告したい。</p>
代表委員意見	<p>●この件に関しては明日連絡会代表委員2名と事務局で、提出内容を確認し、生涯学習コミュニティ課に提出することとした。 ※役員一同、連絡会代表委員一任の決議をした。</p>
臨時会議概要	<p>■役員会で決定した通り翌日11月15日13:00より調査について以下の点を留意し連絡会代表委員と事務局で確認作業をおこなった。<u>(別紙提出済み総括表参照)</u></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 設問を誤解した回答については掲載しない。 ② 無回答に関するものは空欄として提出 ③ 複数の意見が分かれるところは、基本的に平均的な回答を採用した。 ④ 筆跡等で個人が特定できないよう、回答のあった調査票原本は事務局のみが保管し委員は閲覧不可とした。

【連絡会代表委員意見】

- 四谷地区協議会では連絡会代表委員と事務局が回答を考えるのではなく四谷地区協議会の全委員に考えていただきたい思い、事務局を通し全委員に調査回答をお願いした。皆様にお手数をおかけしたが、四谷では協議会連絡会で検証する内容について全委員に意識していただけたことを大変感謝している。

3 各分科会報告・連絡について
(概要及び特記事項)

第1分科会

- まちづくりを考える視点で「新宿駅南口地区基盤整備事業」(新宿駅南口再開発工事現場見学会)を12月6日開催する。人数制限があるため第1分科会の活動として行う。
- 新宿区地域文化財については、担当者の説明時に「地域文化財指定」に対する明確さ(事例紹介)を求めた。今回指定された内容を吟味して会でも推薦を検討したい。
- 「しんじゅくトーク」では四谷地区協議会委員も発言し、概ね充実したように思う。

四谷お宝さがし

- 5周年記念を目指して計画中。今年度の発表会を終え、来年度中に5周年記念誌を作成する予定。
- 地域のお宝さがし特別企画では、劇場関係(末広亭・文学座等)を取材する予定。
- 発表会では地域の著名人を招き講演を依頼したいと考える。
- 四谷文化祭、四谷大好きまつりにも出展し活動PRをした。

第2分科会

- 11月3日に四谷ひろばを会場にした「子供見守り提案事業」(育成会主催)が無事開催できた。地区協議会も「アニマルあいさつダーツ」他協力した。当日は約300名の参加があり盛況な一日だった。警察署、消防署、社会福祉協議会等も参加し連携ができた。午後には四谷地域スポーツ・文化フェスタも開催された。その中では健康体操の体力測定も実施できた。
- 東京都高齢者福祉計画における「地域活動の事例」紹介として四谷地区協議会の高齢者健康体操について紹介されることとなった。※11月24日新宿地域交流館会場で東京都の取材予定。
- しんじゅくトークでは、協議会活動が主催している高齢者向け体操教室について発言し、意見書の提出を予告した。

第3分科会

- 四谷図書館主催の「内藤とうがらし」に関する展示と料理講習会開催に協力している。
- 花いっぱい運動で使用する土については、放射能検出についてもチェック済み。今後も留意していく。
- 秋の530デーには約100名が参加。小、中学校にも呼びかけたが子供の参加が少なかった。
- 11月16日に水道局と協働して区民センター前の花壇の手入れを行う。

<p>観光まちづくり実行委員会</p>	<p>○四谷三丁目駐輪施設に関連する意見書をパブリックコメントとして提出する。 要望だけではなく、「自転車を活用するにあたり、マナー啓発について明確にし、行政任せにせず地域も協力し、利用者に提案していくことが必要ではないか」という意見も取り入れる。</p> <p>○11月12日にまち歩きを開催した。四谷の施設（観光拠点）を周るコースを設定した。集合した区民センターをまず紹介し、眺望のよいカフェがあるなども情報提供した。韓国文化院では大使館職員によるガイドがあり、直接質疑応答できよかった。今後もつながりを持っていきたいと感じた。</p> <p>その後、おもちゃ美術館、たんきり地蔵、消防博物館（PSP 音声ガイド使用）等を巡った。特に消防博物館は大変すばらしい施設であり、その上音声ガイドは無料で（通常他所では500円程度かかる）借りられる。</p> <p>次回は12月上旬「神宮外苑いちょう祭り」を見学予定。</p> <p>今年度内に三栄町、歴博エリアを周り8コースが出来上がる。その後ガイド育成にも力を入れていきたい。</p> <p>（意見）</p> <p>○観光活動は今年始まった。地域ならではのオリジナル性のあるレベルが高い紹介ができることを期待したい。</p>
<p>広報</p>	<p>○「声」5号は来週中に納品予定（11月25日） 納品後地域に配布していく。</p> <p>○次号は3月に発行予定。12月1月で掲載内容を検討していく。</p>
<p>課題別PT 防災・地域安全</p>	<p>○例年開催している乳幼児の救命講習について検討していく。</p>
<p>2 各会報告</p>	<p>○自治基本条例関係 平成24年3月10日に自治基本条例に関するシンポジウムを新宿文化センター小ホールで開催する。内容をだれでもが理解できるよう、わかりやすいよう心がけて開催する予定。</p>
<p>3 その他</p>	<p>○パブリックコメント制度(期間)について(意見交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会の会議周期はほぼ1か月となっている状況である。 募集開始を知って、分科会で協議し意見をとりまとめ、役員会で承認をもらい提出するまでに募集期間1か月は非常に短い。<u>団体で意見を提出するのは個人で提出するのとは違い、時間がかかることを区では考慮していただきたい。</u> ・<u>意見提出だけのために会議を重ねるような負担を委員に課せられない。</u> ・少なくとも<u>協議会から意見を提出するには2か月は必要だと理解して欲しい。</u> ・<u>区の職員は地区協議会を理解していないのではないか？</u> 関連部署の職員程度しか知らないように感じる。そもそも、そこから（協議会を理解して活動を知ってもらうことを）始めなくてはいけないように感じる。

	<p>・区が少しでも多くの区民の意見を求めたいのであれば、<u>期間を検討していただきたいことを申し出たい。</u></p> <p>他</p> <p>① 現在区民センターでは非常電源装置の設置工事を行っている。 今までの装置では6時間稼働できていたが、48時間稼働できるものに切り替えることとした。 設置工事にともない仮設発電機を区民センター入口付近に置いているので通行利用制限のご協力を願う。</p> <p>② 委員の自己都合による「分科会異動届」が1件あり承認された。 ※役員意見：異動希望が続いた(2件)が、委員は各自最初に選択する際、慎重に選んでいただきたい。任期期間中の移動が今後も増えると各分科会活動に影響してくるのではないかと考える。</p> <p>③ 幼稚園・子ども園に関する意見を個人的に「パブリックコメント」に提出した。 (某役員)</p>
<p>次回日程</p>	<p><u>12月 14 日(水) 14:00 ~ 四谷地域センター集会室2</u></p>